

資料② 赤十字講習会における感染予防対策について

1 講習の実施にあたって

(1) 主催者側で準備するもの

- ・可能な限り2つの方向の窓を同時に開放できるなど十分な換気ができ、人との間隔を原則2メートル程度確保できる広さの会場
- ・マイク（実技を行う場合、可能であればピンマイク）
- ・手指消毒用のアルコールスプレー等
- ・別紙1「健康チェック表」
(講習後は1ヵ月間保管し、廃棄してください。)
- ・別紙3「安全に講習を行うために、参加者の皆さんへのお願い」
(別紙1、3については事前に支部から送付したものを受講者分印刷してください。)
- ・DVDを視聴できる資機材（必要となる場合があります。)

(2) 主催者側で当日までにすること

- ・万が一感染が発生した場合に備えて、受講者の氏名と連絡先の把握

(3) 主催者側で当日すること

- ・別紙1「健康チェック表」を用いた受講者の体調確認
※健康状態によっては、受講をお断りする場合がございます。
- ・別紙3「安全に講習を行うために、参加者の皆さんへのお願い」の配付

(4) 受講者が準備するもの

- ・マスク
- ・飲料水

(5) 受講者が当日すること

- ・検温、別紙1「健康チェック表」の記入
- ・講習前後の手洗いと手指消毒
- ・講習前後の講習資材の消毒（消毒用アルコール綿は支部で準備いたします。)

(次ページあり)

令和2年10月2日

2 講習内容について

(1) 実施できない内容

- ・人工呼吸（呼気吹き込み法）
- ・人と人とが接触する実技
- ・3つの密が避けられないグループワーク等

(2) 以下の所要時間が、実講習時間にプラスされます。

- ・オリエンテーション（健康状態の確認、留意事項の説明等）…約10分
- ・講習資材の消毒等…約10分

3 その他

- ・感染予防対策のため、受講者間での講習資材の共有はいたしません。
- ・受講者数によっては、一部見学となる場合がございますのでご了承ください。

問い合わせ先：日本赤十字社広島県支部
事業推進課（担当：東沢・西本）
TEL：082-545-5111（直通）
E-mail：kousyu@hiroshima.jrc.or.jp

